環境中の多様な因子による健康影響に関する基礎調査費

環境省

【令和８年度要求額 91百万円（21百万円）】

花粉症の健康影響に関する最新の知見を収集し、情報を提供することで、国民の花粉症予防行動を推進します。

1. 事業目的

① 令和５年に閣議決定された「花粉症の全体像」に基づき、国民が適切な花粉症の予防行動をとれるよう、花粉に関する情報の提供を継続して行う。
② 環境中の微量な化学物質及び電磁界、紫外線、黄砂等による健康影響について知見の収集を行い、啓発資料の作成を検討する。

2. 事業内容

１．花粉に関する影響評価事業
・花粉飛散状況等の情報を提供する目的で、スギ・ヒノキ科花粉の飛散状況に関する調査（スギ雄花花芽（着花量）調査、スギ・ヒノキ花粉実測調査）を実施する。
・花粉飛散状況等の調査は観測に技術力を要するため、観測者の高齢化による後継者不足が喫緊の課題。観測を継続して実施するため、様々な状態の花粉画像の収集及び画像処理による測定技術の開発を行う。
・花粉の飛散に伴う経済への影響について、最新の知見や統計情報を収集し、関係省庁と試算・検討・評価を実施する。
２．その他の環境中の因子による健康影響に関する基礎的調査研究
・環境中の因子による健康影響に関する最新の知見を収集するとともに、啓発資料の作成・更新を行う。

3. 事業スキーム

■事業形態	請負事業
■請負先	民間事業者・団体
■実施期間	平成21年度～

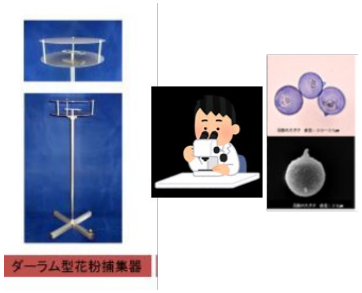
4. 事業イメージ

■スギ雄花花芽（着花量）調査

双眼鏡を活用し、スギ林の雄花の着花状態を調査

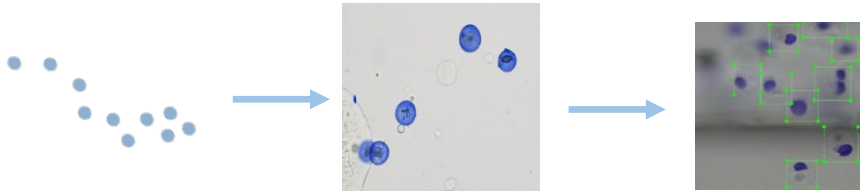
■スギ・ヒノキ花粉実測調査

顕微鏡を活用し、スギ・ヒノキの花粉飛散数を調査



■画像処理による測定技術の開発

飛散花粉を画像化させ、自動で測定を行える技術開発を行う



飛散したスギ・ヒノキ花粉 → 飛散花粉の画像化 → 花粉画像を判別し数を集計

お問合せ先：　環境省大臣官房環境保健部企画課熱中症対策室　電話：03-6206-1732